

広報

APR.2016

4

予算特別号

桑折町総合計画「復興こおり創造プラン」

最終年次

『総仕上げの年』

# 町の事業と予算

平成 28 年度 当初予算等概要版



伊達氏居城の西山城跡（西館）から桑折町を眼下に望む

画面中央には東北中央自動車道（相馬福島道路）の（仮称）国道4号IC工事が進む

平成 28 年 4 月

 桑折町



桑折町長 高橋 宣博

# 「復興こおり創造プラン」の 総仕上げの年」に

(3月1日 議会定例会 平成28年度施政方針より抜粋)

平成23年3月11日、午後2時46分、激しい揺れに襲われた東日本大震災による甚大な被害、事態をより深刻化させた原発事故災害による切迫感と混乱、心の痛み、町民にとって最も忘れがたい出来事となった、あの災害から間もなく5年が経過しようとしています。

振り返れば、この5年間という歳月は、長く苦しい闘いでありましたが、「復興元年」をスローガンに掲げた平成24年度予算編成から、「復興と再生の正念場」、「復興加速化」、そして平成27年度の「復興実感」予算へと、町民の「いのち」と「くらし」を守るべく、復興への階段を着実に上ってきたところでもあります。今日、ここまで復興を実感できる所となりましたのも、ひとえに議員各位並びに町民皆様のご理解とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

こうした中、経済情勢や国政に目を向けてみますと、我が国経済は、いわゆるアベノミクスの経済政策により、デフレ脱却への期待や、緩やかな景気回復基調を維持していると言われていいます。しかしながら、不安定な株価の推移、個人消費の弱さ、中国をはじめとするアジア新興国の経済情勢の不透明感など、先行きの不安材料も多く見られ、本町を取り巻く地方経済においては、好循環がもたらされているという実感には未だ乏しいところがあります。

また、国は「新たな三本の矢、政策として、「希望を打ち出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」を掲げ、全ての人々が活躍できる「一億総活躍社会」を目指すとしており、名目国内総生産（GDP）を600兆円に増やすと明言、介護離職ゼロのほか、希望出生率を1.8まで引き上げる目標などが打ち出されています。こうした政策の実現は、本町における地域課題解決を図る上においても、大いに期待する所でもありますので、国による具体的な施策が明確に打ち出され、本格的に国政が動き始めていくことを望むものであります。

さらに、国においては、今後、人口減少が地方から加速的に進み、東京圏への人口集中も相まって、2050年には1億人を割り込むと推計されるため、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」を策定し、平成27年度を「地方創生元年」と位置付け、力強く政策を戦略的に打ち出したところです。

これにより、地方自治体においては、急速な勢いで「地方版総合戦略」の策定が進み、本町におきましても、桑折町地域創生・人口減少対策有識者会議における協議を経て、昨年10月に「桑折町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「若者が希望をもって暮らせるまち」

「子育て世代が安心して暮らせるまち」「町民みんなが健やかに暮らせるまち」を基本理念として掲げ、産業活性化や雇用確保、移住定住促進、結婚・出産・子育て支援などの諸施策に集中的に取り組み、20年後の2035年に人口1万人の維持を目指すとしたところです。

私は、人口減少の抑制や地方の活性化のためには、国の政策としての地方創生の推進が、何よりその原動力として必要不可欠なものと考えております。しかしながら、地方行財政を取り

巻く現状や課題を鑑みますと、今、個々の自治体が地方版総合戦略を踏まえた、新たな施策や拡充策を打ち出していくにあたっては、新たな財政負担を伴うものが多いため、強い覚悟と決断が必要な実態であります。今後におきましても、国による地方創生の財政的な支援等につきましては、地方が夢と希望を持って主体的に総合戦略を推進していけるよう、十分な配慮を期待するとともに、継続的かつ柔軟性ある政策の実行を強く求めるところであります。

さて、平成28年度は、未曾有の大災害を克服すべく策定いたしました、桑折町総合計画「復興こおり創造プラン」の最終年次となります。この間、職員一丸となって着実にその推進を図って参りましたが、迎える新年度は「復興こおり創造プラン」の「総仕上げの年」として、復興のスピードをさらに加速化させ、新しい総合計画の策定を念頭に置きながら、一つ先を見据えた施策の展開を図り、「復旧と復興」から「創生」へ、その先の輝かしい未来を展望する町政執行に邁進して参ります。

また、「桑折町まち・ひと・しごと総合戦略」は、本町における地域経済の発展や活力ある地域社会の形成、そして人口減少の克服を実現する上で重要な実行計画であり、「復興こおり創造プラン」の推進と合わせて、重層的に取り組んでいく必要があります。現在、本町を含めた地方版総合戦略の策定を終えた自治体におきましては、国が人口減少対策を後押しするため、平成27年度補正予算として計上した、総額1千億円規模の「地方創生加速化交付金」の実施計画を申請し、国・県と協議を進めているところであります。したがって、町総合戦略に掲げる施策に関連した予算計上の一部につきましては、当初予算ではなく、年度内に補正予算として計上する予定でありますので、ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般会計予算は、本年度の11.6%減額の予算となり、復旧・復興事業の進捗で年々縮小し、平時の予算に徐々に近づいてきていますが、新たな財政需要も発生しているところです。

予算執行にあたっては、職員一人一人が中・長期的な視点に立ち、常に経費全般にわたる節減合理化等の取組みを推進し、最小経費で最大の効果が上がるよう努めて参ります。

なお、新年度の役場組織機構につきましては、主要施策の着実な推進と、行政施策の効率的な展開を図るため、課・係の一部見直しを行い、人員配置を含めた実効性のある体制整備を実施して参ります。

結びに、復興の道のりは、今後も長く続いていくこととなります。また、それと同時に、まちづくりも新たなステージへと入って参ります。

私は、引き続き、夢と活力ある「こおり新時代」を実現すべく、その先の未来をしっかりと見据え、町政を一步一步進めて参りますので、町民皆様をはじめ、議員各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年度の施政方針とさせていただきます。



# 平成 28 年度 予算

桑折町一般会計当初 総仕上げ、予算は…

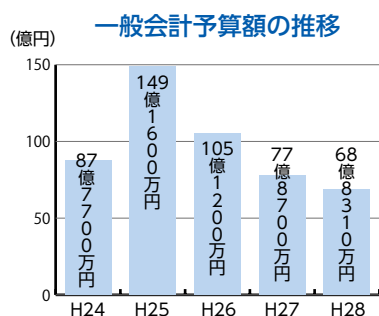
**68 億 8,310 万円** (うち原発事故災害対応分 20 億 8,730 万円)

桑折町総合計画「復興こおり創造プラン」の最終年次であることから、総仕上げの年、として確かな成果を町民が実感できるような事業を推進するとともに、「桑折町まち・ひと・しごと創生総合戦略」も踏まえた中で、重点施策に基づく事業を最優先とした平成 28 年度当初予算を編成しました。

## ●一般会計当初予算

平成 28 年度の当初予算は、重点施策の取組みとして、災害公営住宅整備事業に 11 億 726 万 2 千円を計上し、予算総額は 68 億 8,310 万 5 千円となりました。前年度に比べると 9 億 389 万 5 千円 (11.6%) の減となりました。

(予算額の推移は次のグラフを参照)。



## 重点施策

- ①「桑折町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な推進
- ②危機管理体制と地域防災機能の充実と強化
- ③介護予防・日常生活支援総合事業 (新しい総合事業)
- ④除染事業の総仕上げに向けて
- ⑤ふくしま森林再生事業の推進 (森林の放射性物質低減等)
- ⑥国道 4 号 IC 周辺土地利用計画検討業務
- ⑦災害公営住宅整備事業の推進
- ⑧空き家等対策特別措置法関連業務
- ⑨幼稚園適正配置基本計画に基づく統合園整備事業
- ⑩「桑折町の 15 歳のめざす姿」実現のための連携プロジェクト事業推進
- ⑪生涯学習推進基本計画に沿った各種事業の推進
- ⑫史跡桑折西山城跡保存整備事業と桑折町歴史的風致維持向上計画の推進
- ⑬有害鳥獣対策事業の推進
- ⑭新しい総合計画の策定

## ●歳入の特徴

### 【自主財源】

自主財源は 29 億 5,651 万円で前年度比 7 億 1,539 万円の増額を見込みました。その主な要因は、災害公営住宅建設や幼稚園整備などの事業の財源に充てる基金からの繰入金 7 億 722 万円の増加です。

▶次ページ円グラフをご覧ください。

### 【依存財源】

歳入の約 57% を占める依存財源は、39 億 2,659 万円、前年度比 16 億 1,929 万円の減額を見込みました。主な要因は、除染事業交付金などによる県支出金 21 億 5,126 万円の減少を見込んでいます。

▶次ページ円グラフをご覧ください。

## ●歳出の特徴

「復興こおり創造プラン」に掲げた「7つの基本構想」ごとの主な事業内容については、7 ページ以降をご覧ください。

### 【目的別歳出】

原発事故災害対応分を除く、通常分の歳出を目的別にみた内訳は、民生費、教育費、総務費、公債費の順に多くなっており、「災害公営住宅 (追加 39 戸分)」や「統合幼稚園園舎増築事業」といった重点施策へ多くの予算を配分しています。

▶次ページ円グラフをご覧ください。

### 【性質別歳出】

どのような性格の経費かで見ると、災害復旧費及び物件費は、住宅除染や道水路等の公共施設除染の事業量減少により、前年度から大きく減額になっています。一方、普通建設事業費は、災害公営住宅整備事業費や幼稚園整備事業費により増額になっています。

▶次ページ棒グラフをご覧ください。

## ■性質別歳出内訳

**義務的経費 20億7,640万円**  
(3,194万円)

人件費 10億9,225万円 (▲2,223万円)  
公債費 4億4,964万円 (2,762万円)  
扶助費 5億3,451万円 (2,655万円)

**投資的経費 19億2,946万円**  
(▲2億3,248万円)

普通建設事業費  
19億1,631万円 (10億9,079万円)  
災害復旧事業費  
1,315万円 (▲13億2,327万円)

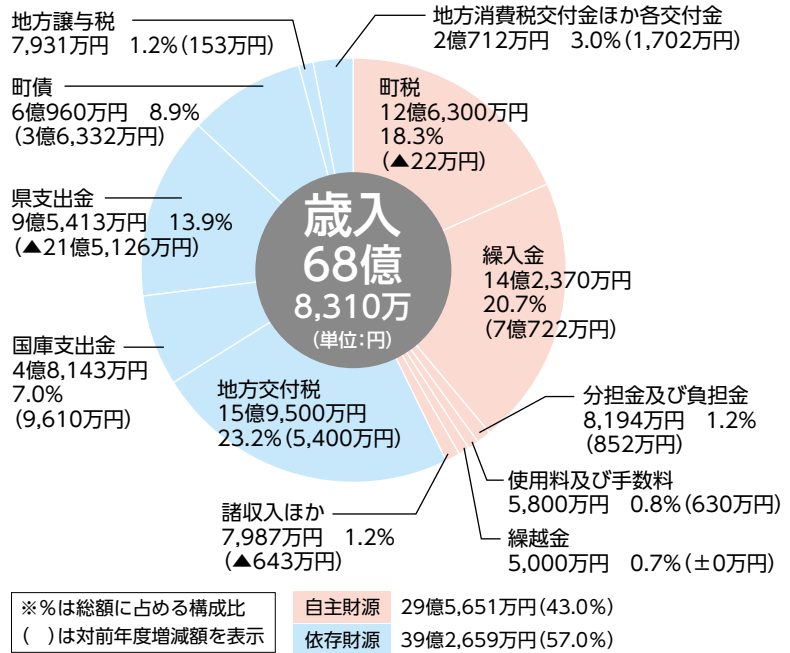
**その他経費 28億7,724万円**  
(▲7億336万円)

物件費 14億3,448万円 (▲6億4,765万円)  
補助費等 5億1,379万円 (▲1億2,678万円)  
維持補修費 6,392万円 (▲292万円)  
繰出金 6億7,636万円 (979万円)  
その他 1億8,869万円 (6,420万円)

30.2%

28.0%

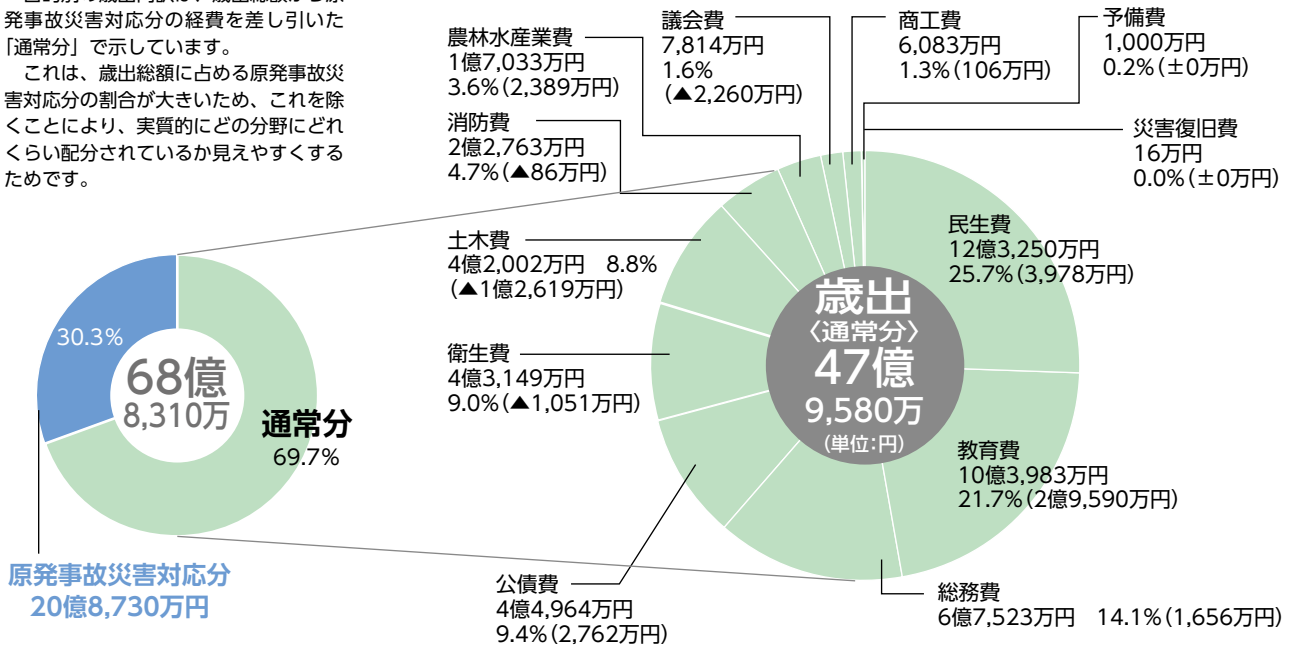
41.8%



## ■目的別歳出内訳

目的別の歳出内訳は、歳出総額から原発事故災害対応分の経費を差し引いた「通常分」で示しています。

これは、歳出総額に占める原発事故災害対応分の割合が大きいため、これを除くことにより、実質的にどの分野にどれくらい配分されているか見えやすくするためです。



## 【主な用語説明】

### 【一般会計】

福祉や教育・土木といった一般的な事業に使われ、町事業の基本となる 会計

### 【自主財源】

町税や使用料など、町が自主的に収入できるお金

### 【依存財源】

地方交付税など、国や県の意思によって額が決められ割り当てられるお金

### 【町税】

町民の皆さんや法人が町に納める税金

### 【繰入金】

各種基金（貯金）の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

### 【地方交付税】

自治体の財政力に応じて国から交付されるお金

### 【国庫・県支出金】

特定の目的のために国や県から交付されるお金

### 【町債】

国や銀行などから借りるお金

### 【義務的経費】

歳出のうち、その支出が義務づけられ、簡単に削減できない経費

### 【投資的経費】

社会的資本の整備を進めるための経費

### 【扶助費】

児童や老人、生活困窮者の援助に関する経費

### 【公債費】

借入金（町債）の返済に使うお金

### 【物件費】

委託料や消耗品費、光熱水費、臨時職員の賃金、旅費などに関する経費

### 【繰出金】

他会計や各種基金へ繰り出すための経費

### 【補助費等】

さまざまな団体への補助金・負担金に関する経費

■通常分における町民1人あたりの歳出予算額

( ) は対前年度増減額

<b>民生費</b> 高齢者・障がい者・児童などの福祉や保育所などに使うお金 10万694円 (4,553円)	<b>教育費</b> 幼稚園、小学校、中学校などの教育・文化・スポーツ振興などに使うお金 8万4,954円 (2万4,989円)	<b>総務費</b> 町政全般の管理経費などに使うお金 5万5,166円 (2,073円)	<b>衛生費</b> 各種検診や予防接種、ごみ処理などに使うお金 3万4,315円 (▲1,313円)
<b>土木費</b> 道路や公園の整備・維持管理などに使うお金 3万5,253円 (▲8,775円)	<b>公債費</b> 借入金(町債)の返済に使うお金 3万6,735円 (2,718円)	<b>消防費</b> 消防・水防・災害対策に使うお金 1万8,597円 (180円)	<b>農林水産業費</b> 農林水産業の振興や農道・林道などの整備に使うお金 1万3,916円 (2,112円)
<b>議会費</b> 議会運営に使うお金 6,384円 (▲1,736円)	<b>商工費</b> 商工業や観光振興などに使うお金 4,970円 (152円)	<b>予備費</b> 使いみちを限定せず予算計上し、軽微な補正に対処するためのお金 817円 (11円)	<b>災害復旧費</b> 災害によって生じた被害の復旧に使うお金 13円 (0円)
<b>歳出総額 39万1,815円 (2万4,965円) ※原発事故対応分17万531円 (▲9万299円)</b>			

※平成28年4月1日現在の住民基本台帳人口12,240人を基に算出しています。

■平成28年度 特別会計当初予算額

保険料など、町税以外の特定の収入がある会計で、収入の使い道が決まっている会計

会計名	当初予算額	前年度比
国民健康保険	16億2,831万円	▲4.9%
後期高齢者医療	1億4,755万円	▲5.8%
介護保険	14億5,450万円	1.0%
公共下水道事業	3億6,292万円	▲25.6%

■平成28年度 公営企業会計当初予算額

一般の会社と同様に「独立採算」を原則とし、水道料金などその事業における収入で経費をまかなう会計

会計名	当初予算額	前年度比
水道事業会計	収益的収入	3億7,286万円 ▲1.7%
	収益的支出	3億5,039万円 ▲0.3%
	資本的収入	3,467万円 15.6%
	資本的支出	1億6,353万円 9.3%

## 平成27年度 下半期の財政状況

●平成27年度の最終予算

平成27年度の各会計の最終予算額については【表1】のとおりです。そのうち「一般会計」では、当初予算額と比較して、1億7,809万円の増額になりました。これは、台風豪雨による災害復旧事業や災害公営住宅に用いる交付金、統合幼稚園整備事業によるものが多くを占めています。

なお、それらを含む総額9億2,548万円の事業が年度内に完了が出来なかったことから、平成28年度への繰越事業となりました。その主な内容については【表2】のとおりです。

【表1】平成27年度会計最終予算

会計名		当初予算額	最終予算額	増減額	
一般会計		77億8,700万円	79億6,509万円	1億7,809万円	
特別会計	国民健康保険	17億1,201万円	16億4,314万円	▲6,887万円	
	後期高齢者医療	1億5,670万円	1億5,421万円	▲249万円	
	介護保険	14億3,980万円	13億9,664万円	▲4,316万円	
	公共下水道事業	4億8,801万円	4億6,290万円	▲2,511万円	
公営企業会計	水道事業会計	収益的収入	3億7,924万円	3億9,400万円	1,476万円
		収益的支出	3億5,159万円	3億6,111万円	952万円
		資本的収入	3,000万円	2,000万円	▲1,000万円
		資本的支出	1億4,961万円	1億5,369万円	408万円

【表2】平成28年度への繰越事業

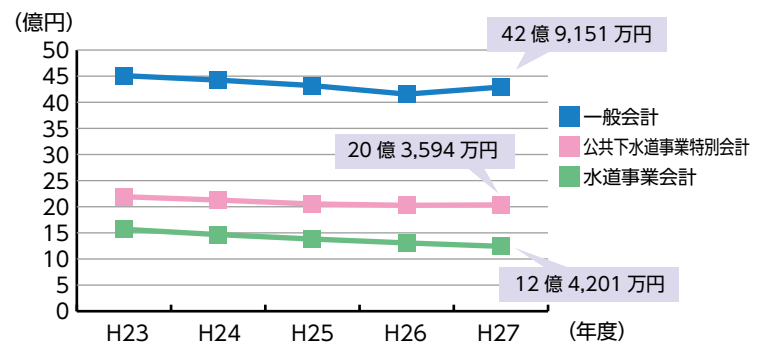
事業名		予算額
<b>〈明許繰越〉</b>		<b>9億2,039万円</b>
1	桑折町まち・ひと・しごと創生事業 ・地域振興事業、観光誘客事業など	4,898万円
2	除染対策事業 ・除染作業委託、仮置場解体工事など	7億4,420万円
3	災害対策事業 ・平成27年台風及び豪雨災害対策事業	2,725万円
4	地方公共団体情報セキュリティ対策事業 ・情報セキュリティ対策	1,358万円
5	PCB廃棄物処理業務 ・PCB廃棄物（蛍光灯安定器）処理業務	450万円
6	臨時福祉給付金等支給事業 ・臨時福祉給付金支給事業	5,349万円
7	健康管理データバンクシステム改修業務 ・社会保障、税番号制に係る改修	219万円
8	ため池調査設計業務 ・ため池の放射性物質調査業務	1,563万円
9	ふくしま森林再生事業 ・ふくしま森林再生事業森林整備等業務	996万円
10	地区防災計画作成業務 ・地区防災計画作成	61万円
<b>〈事故繰越〉</b>		<b>509万円</b>
1	道路舗装維持管理工事 ・町道3253号線道路舗装維持管理工事	509万円
<b>合計</b>		<b>9億2,548万円</b>

●各会計の借入金残高の推移

一般会計、公共下水道事業特別会計の借入金（町債）、水道事業会計の借入金（企業債）の残高の推移は【グラフ1】のとおりです。

なお、町債については、その元利償還金の一定割合が「地方交付税」に算入・交付されるものを活用し、後年度における財政負担の軽減を図っています。

【グラフ1】各会計の借入金残高の推移



●各種基金（貯金）の現在高

各会計の基金現在高（平成27年度末）については【表3】のとおりです。

【表3】各種基金（貯金）残高

会計区分	基金名	平成27年度末現在高	対前年度増減額
一般会計	財政調整基金	9億1,836万円	31万円
	減債基金	1億3,366万円	2万円
	土地開発基金	1億6,901万円	4万円
	その他（目的別基金の合計）	28億9,249万円	▲6,547万円
	合計	41億1,352万円	▲6,510万円
国民健康保険特別会計	国民健康保険給付費支払準備基金	8,206万円	2万円
介護保険特別会計	介護給付費準備基金	1,158万円	0万円
	介護保険財政安定化基金特例交付金基金	0万円	0万円

# 第1章 災害に強い 安全で安心な町

## 1

### 1. 消防・防災

### 2. 防災基盤整備

### 3. 生活安全

#### 1-1-(1)災害時等の危機管理体制の強化

担当課：総務課

367万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

##### 『主な内容』

- ①水防対策費【22万円】
- ②町デジタル行政無線運用費【188万円】
- ③県総合情報ネットワーク関係費【66万円】
- ④県消防防災ヘリコプター運行負担金【40万円】
- ⑤Jアラート(全国瞬時警報システム)管理費【26万円】
- ⑥その他防災対策費【25万円】



完成した伊達地方消防組合消防指令センター(H 28.4)



災害時、電気自動車の電気を供給できるEVパワーステーション(やすらぎ園・イコーゼ!に設置)

#### 1-1-(2)地域防災力の強化

担当課：総務課

101万円

(町の一般財源 52%、国県等特定財源 48%)

##### 『主な内容』

- 【重点】**①地域防災訓練関係費【41万円】
  - ②防災倉庫備蓄品購入費【60万円】
- ⇒10月1日に、各地区の住民自治協議会と連携し、避難訓練や炊き出し訓練等を4地区同時開催で実施します。



消防署員が心肺蘇生法を指導(H 27.10 防災訓練)



文化財防火デー放水訓練(H 28.1)

#### 1-1-(3)消防・救急救助体制の強化

担当課：総務課

2億1,397万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

##### 『主な内容』

- ①伊達地方消防組合負担金(消防指令センターの本格運用等)【1億7,590万円】
  - ②消防団活動費【3,161万円】
  - 【重点】**③機能別消防団装備費【12万円】
  - 【重点】**④消防団員作業服の更新【472万円】
- ⇒女性消防隊による地域防災広報活動を推進し、消防団OBを対象とした機能別消防団による補完体制の整備や消防団員活動服の更新など、消防団組織の強化と育成を図ります。
- ⑤消防施設の維持管理費【162万円】



消防団の新入団員訓練(H 27.4)



## 『基本構想』

町民の生命と財産を守るため、大災害で得た経験を教訓とし、危機管理機能の強化や地域防災力の強化などを推進し、全ての町民が安全で安心して生活できる町をつくりまします。

### 用語解説

(各ページ共通)

【町の一般財源】……町税や地方交付税等、お金の使い道が特定されない収入。

【国県等特定財源】…国庫・県支出金、繰入金、町債および使用料等、お金の使い道が特定されている収入。

### 1-2-(1)生活雨水排水路の整備

担当課：地域整備課

2,620万円

(町の一般財源19%、国県等特定財源81%)

#### 『主な内容』

- ①上郡地区用排水路改良事業費  
【2,120万円】
- ②川原水路改良事業費【500万円】

### 1-2-(2)氾濫対策の推進

担当課：地域整備課

710万円

(町の一般財源93%、国県等特定財源7%)

#### 『主な内容』

- ①伊達崎排水機場維持管理費  
【633万円】
- ②伊達崎かんぱい管理費【16万円】
- ③安全な河川づくり推進経費（佐久間川浄化等）【61万円】



検閲をうける消防団女性消防隊員  
(H 27.9)



町消防団OBによる機能別消防団発足  
(H 27.11)

### 1-3-(1)防犯活動の推進

担当課：総務課

1,720万円

(町の一般財源48%、国県等特定財源52%)

#### 『主な内容』

- ①防犯灯修繕費【250万円】
- ②防犯灯電気料金【504万円】
- ③防犯灯新設・移設費【50万円】
- 【重点】**④防犯灯LED器具交換費  
(250灯)【871万円】

⇒町内約1,500の防犯灯のうち、約540灯を既にLED化済。新年度は250灯の交換工事を進め、電気料金や環境負荷の軽減を図るとともに、夜間の犯罪防止や歩行者の安全確保に努めます。

- ⑤桑折地区防犯協会連合会負担金【21万円】
- ⑥防犯啓発用パンフレット作成費【24万円】



駅利用者による交通安全等呼びかけ関係団体の皆さん  
(H 27.9)

### 1-3-(2)交通安全運動の推進

担当課：総務課

219万円

(町の一般財源97%、国県等特定財源3%)

#### 『主な内容』

- ①交通安全対策費（啓発活動や教室開催等）【182万円】
- ②桑折地区交通安全協会負担金【22万円】
- ③桑折町交通安全母の会連絡協議会補助金【15万円】



交通安全を呼びかけるスマイルピーチとホタピー  
(H 27.7)



地域を見守る交通安全標語立て看板  
(伊達崎小 H 27.11)

### 1-3-(3)交通安全施設等の設置

担当課：総務課

200万円

(町の一般財源0%、国県等特定財源100%)

#### 『主な内容』

- ①交通安全施設整備費【200万円】

## 第2章 みんなで支える 健康で人に優しい町

# 2

### 1. 健康と医療

### 2. 地域福祉

### 3. 高齢者福祉

#### 【重点】2-1-(1)放射性物質及び放射線対策の推進

担当課：保健福祉課・環境対策課

**2,301万円**

(町の一般財源 10%、国県等特定財源 90%)

##### 『主な内容』

- ①ホールボディカウンタによる内部被ばく検査費【474万円】
  - ②食品放射能測定事業費【1,261万円】
  - ③放射線積算線量測定費（ガラスバッチ）【400万円】
  - ④線量計（Radi）校正【166万円】
- ⇒内部・外部検査の実施により長期的健康管理を行うとともに、非破壊検査機器を活用しながら、引き続き食品に含まれる放射性物質の不安解消に努めます。



丸ごと食品中の放射能濃度を測定できる検査器

#### 2-1-(2)生活習慣病等予防対策の推進

担当課：保健福祉課

**2,459万円**

(町の一般財源 75%、国県等特定財源 25%)

##### 『主な内容』

- ①胃がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、働く世代への大腸がん検診、肺がん検診、骨密度検診、前立腺がん検診、放射線における健康診査、若い人（19～39歳）

の健康診査、成人歯科検診、肝炎検査、その他【2,459万円】

⇒保健師・管理栄養士による地区担当制を導入し、家庭訪問などを行い、保健活動及び栄養改善活動を実施します。

#### 2-1-(3)心と体の健康づくりの推進

担当課：保健福祉課

**3,358万円**

(町の一般財源 68%、国県等特定財源 32%)

##### 『主な内容』

- ①健康づくり推進協議会関係費【10万円】
- ②保健協力員の配置経費【97万円】
- ③食生活改善推進事業費【21万円】
- ④精神保健事業費【2万円】
- ⑤自殺予防対策事業パンフレット作成費【39万円】
- ⑥献血推進事業費【25万円】
- ⑦保健福祉センター管理運営費【1,972万円】
- ⑧予防接種事業費（高齢者向けインフルエンザ・肺炎球菌）【1,075万円】
- ⑨結核予防事業費【98万円】
- ⑩その他経費【19万円】



男性のための健康料理教室（H 27.6）

#### 2-1-(4)地域医療体制の充実

担当課：保健福祉課

**7,809万円**

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

##### 『主な内容』

- ①公立藤田総合病院負担金、伊達地方病院群輪番制協議会補助金等【7,809万円】

#### 2-1-(5)国民健康保険特別会計への繰出金

担当課：保健福祉課

**1億1,496万円**

(町の一般財源 62%、国県等特定財源 38%)

##### 『主な内容』

- ①国民健康保険特別会計繰出金【1億1,496万円】
- ⇒町国民健康保険事業の財政安定化のため一定の繰出を行うものです。

#### 2-1-(6)後期高齢者医療特別会計への繰出金

担当課：保健福祉課

**4,504万円**

(町の一般財源 32%、国県等特定財源 68%)

##### 『主な内容』

- ①後期高齢者医療特別会計繰出金【4,504万円】

⇒後期高齢者医療（75歳以上の高齢者）の財政安定化のために一定の繰出を行うものです。

## 『基本構想』

大震災と原発事故災害を克服するため、町民の心のケア、健康診査等の受診率向上と健康な体づくりなどに取り組み、誰もが生涯にわたって健康で安心して生活できる、人に優しい町をつくります。

### 2-1-(7)福島県後期高齢者医療広域 連合への負担金

担当課：保健福祉課

**1億3,345万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

#### 『主な内容』

- ①福島県後期高齢者医療広域連合負担金【1億3,345万円】  
⇒広域連合に対し、後期高齢者の医療費や運営費を負担するものです。



毎日の運動で介護予防  
(H27.9成人講座の様子)

### 2-2-(1)地域ぐるみの福祉活動の推進

担当課：保健福祉課

**1,958万円**

（町の一般財源98%、国県等特定財源2%）

#### 『主な内容』

- ①民生委員・児童委員活動支援費【358万円】  
②桑折町社会福祉協議会事業補助金【1,240万円】  
③その他経費（社会を明るくする運動等）【360万円】

### 2-2-(2)被災者生活支援

担当課：保健福祉課

**610万円**

（町の一般財源2%、国県等特定財源98%）

#### 『主な内容』

- ①災害援護資金貸付金【600万円】  
②災害見舞金【10万円】  
⇒震災等による被災者が円滑に生活再建できるよう、経済的支援や情報提供、相談に取り組みます。

### 2-2-(3)障がい者支援と社会参画の 促進

担当課：保健福祉課

**2億6,881万円**

（町の一般財源22%、国県等特定財源78%）

#### 『主な内容』

- ①重度心身障がい者医療費助成【3,905万円】  
②重度心身障がい者への福祉タクシー利用券給付費【81万円】  
③障がい者施設等通所交通費の給付費【65万円】  
④障がい者自立支援給付費【1億9,683万円】  
⑤障がい児給付費【1,281万円】  
⑥日常生活用具の給付費【698万円】  
⑦障がい者自立支援関係費（協議会、審査会、調査等）【64万円】  
⑧障がい者虐待防止対策費【23万円】  
⑨ふれあいデイサービス事業費【40万円】

- ⑩人工透析患者通院交通費補助事業費【60万円】

- ⑪各種関係システムの保守業務費【147万円】

- ⑫その他経費（相談支援等）【834万円】

### 2-2-(4)「臨時福祉給付金」等の給 付事業

担当課：保健福祉課

**2,398万円**

（町の一般財源0%、国県等特定財源100%）

#### 『主な内容』

- ①「臨時福祉給付金」等給付事業費【2,398万円】  
⇒消費税引き上げに伴う年金受給者等の負担軽減のため、臨時的な措置として給付金を給付します。

## 第2章 みんなで支える 健康で人に優しい町

# 2

### 2-3-(1)高齢者福祉事業

担当課：保健福祉課

**5,024万円**

(町の一般財源 86%、国県等特定財源 14%)

#### 『主な内容』

- ①老人クラブ連合会補助金  
【220万円】
  - ②シルバー人材センター事業補助金  
【380万円】
  - ③老人福祉センター大かや園運営管理費【2,268万円】
  - ④大かや園風呂真空ボイラー交換、女子トイレ改修工事費【730万円】
  - ⑤自立支援ホームヘルプサービス事業費(社協委託)【17万円】
  - ⑥生きがいデイサービス運営事業費(社協委託)【531万円】
  - ⑦福祉タクシー利用券給付事業費【267万円】
- ⇒高齢者世帯等で、外出・通院等の交通手段の確保が困難な方に対し、福祉タクシー利用券を支給します。
- ⑧特別養護老人福祉施設建設資金借入金償還金補給【600万円】
  - ⑨その他経費【11万円】



大広間の畳表替を行った老人福祉センター「大かや園」(H 27.6)

### 2-3-(2)緊急通報装置貸与事業

担当課：保健福祉課

**68万円**

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①緊急通報装置貸与事業費【68万円】
- ⇒概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者を対象に貸与します。

### 2-3-(3)敬老会の開催

担当課：保健福祉課

**164万円**

(町の一般財源 61%、国県等特定財源 39%)

#### 『主な内容』

- ①敬老会開催関係費【164万円】



平成 27 年度 町敬老会

### 2-3-(4)敬老祝い金・賀寿祝い金

担当課：保健福祉課

**303万円**

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①敬老祝い金等支給費【303万円】

### 2-3-(5)養護老人ホーム入所措置費

担当課：保健福祉課

**1,682万円**

(町の一般財源 67%、国県等特定財源 33%)

#### 『主な内容』

- ①養護老人ホーム入所措置費  
【1,682万円】

### 2-3-(6)介護保険特別会計への繰出金

担当課：保健福祉課

**2億 2,117万円**

(町の一般財源 99%、国県等特定財源 1%)

#### 『主な内容』

- ①介護保険特別会計繰出金  
【2億 2,117万円】

**【重点】** (介護予防・日常生活支援総合事業等)

⇒要介護状態となっても、住み慣れた地域で、できる限り自分らしく暮らし続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制の構築に向け、介護予防事業の充実に取り組みます。



誰でも気軽に立ち寄れる場所として、北町に開所した「ひなたぼっこ」(H 28.3)

## 第3章 自然豊かで住みやすい 美しい町

# 3

1. 環境衛生
2. 環境共生
3. 都市緑化と景観
4. 生活排水
5. 水道

### 【重点】3-1-(1)原発事故対策（除染）の推進

担当課：環境対策課

**4億5,442万円**

（町の一般財源0%、国県等特定財源100%）

#### 『主な内容』

- ①仮置場の整備と安全管理費  
【5,482万円】
- ②仮置場の解体経費【6,000万円】
- ③教育施設からの除去物搬出経費  
【1億9,370万円】
- ④可燃廃棄物搬出業務費  
【3,240万円】
- ⑤高速道路（法面）の除染業務費  
【9,365万円】
- ⑥囑託職員等の配置経費  
【948万円】
- ⑦その他経費（除染用具や車両管理費等）【1,037万円】

⇒高速道路法面除染や教育施設からの除去物搬出、可燃廃棄物の搬出など、各般にわたる除染を進めるとともに、仮置き場の安全管理に努めながら、除染土壌等の町外搬出に向けた取組み等を推進していきます。

### 3-1-(2)原発事故損害賠償の請求

担当課：環境対策課

**121万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

#### 『主な内容』

- ①「桑折町放射能対策推進町民会議」活動費【50万円】
- ②国や東電に対する陳情・要請活動費【8万円】
- ③ADR和解仲介申立て手続き関係費【29万円】
- ④損害賠償請求についての相談会開催等関係費【15万円】
- ⑤その他経費（事務費等）【19万円】



仮置場を視察に訪れた丸川環境大臣に対し除去物の早期搬出を訴える高橋町長（H28.3）



東京電力(株)へ損害賠償直接請求（H28.3）

### 3-1-(3)公害対策の推進

担当課：環境対策課

**63万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

#### 『主な内容』

- ①公害対策費（新幹線騒音及び振動測定）【63万円】

### 3-1-(4)廃棄物の適正な処理

担当課：環境対策課

**9,267万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

#### 『主な内容』

- ①一般廃棄物収集運搬業務費  
【2,775万円】
- ②不法投棄廃棄物処理業務費  
【13万円】
- ③伊達地方衛生処理組合負担金  
【6,479万円】

### 3-1-(5)ごみ再資源化・減量化推進事業

担当課：環境対策課

**62万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

#### 『主な内容』

- ①ごみ再資源化活動奨励金【40万円】
- ②生ごみ減量化容器購入助成金  
【22万円】

## 第3章 自然豊かで住みやすい 美しい町

# 3

### 3-1-(6)地域の公衆衛生向上

担当課：環境対策課

807万円

(町の一般財源 91%、国県等特定財源 9%)

#### 『主な内容』

- ①環境衛生費（町内一斉清掃用具や啓発用看板等）【8万円】
- ②公衆便所清掃管理費（桃の郷トイレ、諏訪神社トイレ等）【170万円】
- ③狂犬病予防事業、へい獣処理事業費【23万円】
- ④伊達市桑折町国見町火葬場協議会負担金【597万円】
- ⑤火葬場使用補助金【9万円】

### 3-2-(1)地球環境保護運動の推進

担当課：環境対策課

361万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①住宅用再生可能エネルギーシステム（太陽光発電・蓄電池）設置費補助金【340万円】

⇒今年度から事業を拡充し、住宅用太陽光発電システム設置費として1kwあたり3万円（4kwを上限、最大12万円）を、蓄電池システム設置費として1kwhあたり2万円（5kwhを上限、最大10万円）を補助します。

**〔重点〕** ②再生可能エネルギー導入推進経費（講演会や有識者会議の開催等）【21万円】

⇒平成27年3月の「再生可能エネルギー推進の町」宣言を踏まえ、`エネルギー環境対策係、を新設しながら、有識者会議において、新たに打ち出すべく施策の検討協議を進めます。



住宅用太陽光発電システムイメージ



日産自動車より「電気自動車」の3年間無償貸与をうける（H28.2）

### 3-2-(2)森林の保全と活用

担当課：産業振興課

7,168万円

(町の一般財源 26%、国県等特定財源 74%)

#### 『主な内容』

- ①森林病虫害防除事業費【1,769万円】
- ②森林環境交付金事業費（森林環境学習、林道沿い不用木除去・伐倒駆除）【149万円】

**〔重点〕** ③ふくしま森林再生事業費（森林の放射性物質低減化）【4,238万円】

⇒年度別実施計画の第2年次として、森林の有する多面的機能を維持しながら、引き続き放射性物質の低減と拡散防止を図ります。

- ④半田山自然公園管理運営費【1,012万円】



半田山自然公園（ハートレイク半田沼）

『基本構想』

不屈の精神で総力をあげて原発事故災害への対策を推進し、失われた生活環境を取り戻します。そして、福島  
の地における「脱原発」と「原子力発電所は全て廃炉」  
の考えの下、再生可能エネルギー活用を積極的に推進  
するなど、地球環境に負荷のない社会づくりに取り組み、  
自然との調和がとれた、町民が暮らしやすい美しい町を  
つくります。

3-3- (1)緑化の推進

担当課：まちづくり推進課

786万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

『主な内容』

- ①陣屋の杜公園、石塚、新和町児童公園等の維持管理費【786万円】

3-4- (2)合併処理浄化槽設置整備事業

担当課：上下水道課

1,002万円

(町の一般財源53%、国県等特定財源47%)

『主な内容』

- ①合併処理浄化槽設置整備事業費【1,002万円】



3-5- (1)上水道事業への負担金等

担当課：上下水道課

511万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

『主な内容』

- ①町上水道第4次拡張事業負担金【336万円】
- ②簡易水道協会助成金【10万円】
- ③簡易水道施設整備事業補助金【159万円】
- ④その他経費【6万円】

3-4- (1)公共下水道事業特別会計への繰出金

担当課：上下水道課

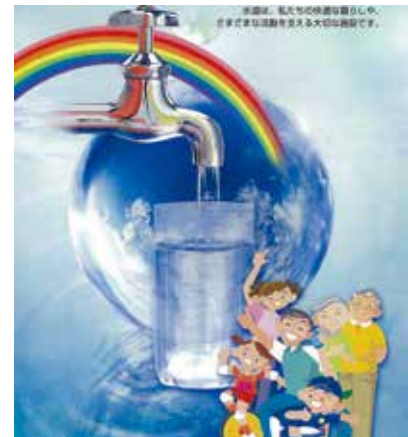
1億5,247万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

『主な内容』

- ①公共下水道事業特別会計繰出金【1億5,247万円】

⇒これまでに整備した公共下水道事業費の償還金として繰出しを行うものです。



## 第4章 復旧と復興 快適に生活できる町

# 4

1. 土地利用
2. 都市計画
3. 道路交通網
4. 公共交通
5. 居住環境



東北中央自動車道（相馬福島道路）完成予想図

### 4-1-(1)総合的な土地利用の調整

担当課：政策推進課

2万円

(町の一般財源 0%、国県等特定財源 100%)

#### 『主な内容』

- ①土地取引規制事務【2万円】

### 4-1-(2)地籍調査事業の成果活用

担当課：税務住民課・地域整備課

119万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①土地情報システム運用経費【91万円】
- ②国土調査費【28万円】

### 4-1-(3)公共用地の確保

担当課：まちづくり推進課

3,307万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①堰向地区工業団地売却に伴う損失補償金【3,307万円】

⇒堰向地区工業団地の未分譲地売却（平成 19 年度）に伴う損失金を計画的に補償するものです。

### 4-2-(1)都市的土地利用の推進

担当課：まちづくり推進課

1,358万円

(町の一般財源 31%、国県等特定財源 69%)

#### 『主な内容』

- 〔重点〕** ①相馬福島道路整備関連事業費（国道 4 号 IC 周辺の土地利用検討、企業立地意向調査等）【792万円】

⇒2月12日開催の総決起大会の決議に基づき、東北中央自動車道の早期完成を国に求めています。（仮称）国道 4 号インターチェンジ周辺は、広域交通の利便性に恵まれた、本町の潜在的可能性を更に高めるものであり、地域経済の活性化や雇用創出などの効果が期待されるため、土地利用の検討業務を進めていきます。



相馬福島道路整備イメージ

- ②都市計画関係費（都市計画審議会開催や各種協議会負担金・都市計画図印刷費等）【236万円】
- ③応急仮設住宅建設用地借上料（福島地方土地開発公社所有分）【330万円】

### 4-3-(1)道路新設改良事業

担当課：地域整備課

5,144万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①道路改良測量設計業務（銀山東線、新田線）【710万円】
- ②道路改良補償調査業務費（上堰添線）【400万円】
- ③改良工事費（中郷線、長岡線、桐ヶ窪線、吉沼線）【1,800万円】
- ④事業用地購入費（下郡上代線、横町線、清水前線）【900万円】
- ⑤支障物件補償費（長岡線、中郷線、下郡上代線、吉沼線）【640万円】
- ⑥その他経費【694万円】

### 4-3-(2)道路等の維持管理

担当課：地域整備課

1億4,564万円

(町の一般財源 67%、国県等特定財源 33%)

#### 『主な内容』

- ①道路台帳の更新費【400万円】
- ②作業車維持管理費【319万円】
- ③道水路維持管理工事費【2,070万円】
- ④道路ストック総点検事業費（町道の法面・標識の点検）【800万円】
- ⑤維持補修用重機賃借料【390万円】



『基本構想』

大震災で損壊した道水路等の復旧と安全性向上に努めます。さらに、将来に希望が持てる復興のため、新しい土地利用、都市計画の推進、総合的な道路交通体系の整備や住環境の整備等を進め、町民生活や経済活動が快適に営める町をつくります。

- ⑥補修資材費【500万円】
- ⑦橋梁修繕費【201万円】
- 【重点】⑧橋梁の長寿命化と耐震対策推進費（JR跨線橋と東北自動車道古釈迦堂・山屋敷橋の点検等）【6,750万円】
- ⑨地下歩道及び歩道橋の維持管理費【365万円】
- ⑩スーパーやなみ事業費【1,000万円】
- ⑪農道・林道・水路の維持修繕費【495万円】
- ⑫その他経費（測量設計や臨時職員配置、作業用品等）【1,274万円】

4-4-(1)桑折駅前広場・駅北広場維持管理

担当課：まちづくり推進課

86万円

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ①桑折駅前広場・駅北広場維持管理費【86万円】

4-4-(2)公共交通機関の利便性向上

担当課：環境対策課

47万円

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ①県鉄道活性化対策協議会・福島空港利用促進協議会【2万円】
- ②地方バス路線等維持対策事業【45万円】

【重点】4-5-(1)住宅の耐震向上

担当課：まちづくり推進課

600万円

（町の一般財源0%、国県等特定財源100%）

『主な内容』

- ①桑折町安全安心耐震促進事業費【100万円】
- ②桑折町安全安心耐震促進工事費助成事業費【500万円】

⇒引き続き「町耐震改修促進計画」に基づき、住宅耐震診断を行います。また、耐震改修を促進するため、診断結果で基準を満たさない住宅の改修費用に対する助成（費用の1/2かつ100万円までとし、今年度は5件を対象）に取り組みます。

4-5-(2)住宅の確保

担当課：まちづくり推進課

11億2,262万円

（町の一般財源0%、国県等特定財源100%）

『主な内容』

- 【重点】①災害公営住宅整備事業費（県代行事業による39戸整備）【11億802万円】
- 【重点】②「公営住宅等長寿命化計画」策定費【452万円】
- 【重点】③「空家等対策計画」策定費【153万円】

⇒「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家の実態

調査を実施し、空家等対策協議会の設立、対策計画の策定を進めていきます。

- ④「桑折町住生活基本計画」推進費【31万円】
- ⑤西大隅住宅解体撤去工事費【130万円】
- ⑥公営住宅修繕費【350万円】
- ⑦寺坂住宅簡易防護柵設置替工事費【30万円】
- ⑧その他経費【314万円】



災害公営住宅（47戸）の完成を祝ってテープカット（H27.5）



業務に関する基本協定を手にする町長と県土木部次長（H26.12）



県の代行により整備が進む災害公営住宅39戸（H28.4時点）

## 第5章 未来を拓く 子育て支援と学びの町

# 5

1. 子育て支援
2. 乳幼児保育と教育
3. 小中学校教育
4. 生涯学習
5. 生涯スポーツ
6. 文化財保護

### 5-1-(1)母子保健事業

担当課：保健福祉課

**1,398万円**

(町の一般財源 98%、国県等特定財源 2%)

#### 『主な内容』

- ①妊婦健診の費用助成や乳幼児健康診査、各種教室開催費【1,118万円】
- ②出産育児一時金の国保会計への繰出金【280万円】

### 5-1-(2)予防接種の実施

担当課：保健福祉課

**1,999万円**

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①予防接種事業費（乳幼児や児童・生徒を対象とした小児用肺炎球菌、ヒブ、麻しん風しん、ロタウィルス等）【1,999万円】

### 5-1-(3)子ども医療費助成事業

担当課：保健福祉課

**6,576万円**

(町の一般財源 41%、国県等特定財源 59%)

#### 『主な内容』

- ①子ども医療費助成事業費（18歳以下の医療費の自己負担分を全額助成）【6,576万円】

### 5-1-(4)子育て支援事業の推進

担当課：子育て支援課

**1,136万円**

(町の一般財源 50%、国県等特定財源 50%)

#### 『主な内容』

- 【重点】**①入園祝い制服支給事業費（次年度入園児を対象）【36万円】

⇒幼稚園入園の節目に制服を贈呈し、桑折で育つ大切な子どもたちの成長を祝い、子育て期に要する家庭の経済的負担の一部を支援します。



幼稚園での豆まき会

- ②一時預かり保育、病児・病後児保育利用助成費【13万円】
- ③子ども・子育て支援制度における私立保育所・認定こども園等利用者への施設型給付費・システム改修費等【1,087万円】

### 5-1-(5)児童館・放課後児童健全育成事業

担当課：子育て支援課

**2,864万円**

(町の一般財源 36%、国県等特定財源 64%)

#### 『主な内容』

- ①児童館運営管理費（館長・児童支

援員人件費、施設管理費等）

【1,618万円】

- ②各地区の放課後児童保育事業費（児童支援員人件費、行政システム経費等）【1,246万円】

### 5-1-(6)青少年健全育成事業

担当課：生涯学習課

**136万円**

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①ボーイスカウト育成会事業補助金【6万円】
- ②青少年育成町民会議費（立志式・成人式含む。）【100万円】
- ③青少年育成町民会議地区部会事業補助金【28万円】
- ④桑折町PTA連絡協議会事業補助金【2万円】

### 5-1-(7)児童手当給付事業

担当課：保健福祉課

**1億7,532万円**

(町の一般財源 12%、国県等特定財源 88%)

#### 『主な内容』

- ①児童手当【1億7,532万円】

### 5-1-(8)ひとり親家庭医療助成費

担当課：保健福祉課

**309万円**

(町の一般財源 58%、国県等特定財源 42%)

#### 『主な内容』

- ①ひとり親家庭医療助成費【309万円】

『基本構想』



今年は長崎へ。小学6年生の平和記念式典派遣事業

次代を担う子どもたちが、社会の持続的発展に貢献できる人材に成長するよう「生きる力」を育む教育に努めるとともに、地域全体でたくましく育てる環境をつくります。また、被災した町民を元気にするためにも、生きがいをづくりにつながる生涯学習やスポーツ、文化芸術などの自主的活動意欲に満ちた学びの町をつくります。

5-1-(9)ひとり親家庭就学児激励金

担当課：保健福祉課

48万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

『主な内容』

①ひとり親家庭就学児激励金

【48万円】

5-2-(1)桑折町こども園の管理運営

担当課：子育て支援課

1億6,311万円

(町の一般財源68%、国県等特定財源32%)

『主な内容』

①醸芳保育所管理運営費（嘱託職員配置や施設運営費等）

【9,480万円】

②各地区幼稚園管理運営費（嘱託職員配置や施設運営費等）

【6,128万円】

⇒幼稚園授業料に係る多子世帯の経済的負担軽減のため、第2子は半額、第3子以降は無料とする制度について、国の基準である世帯年収や年齢制限を撤廃し、さらなる負担軽減を図ります。

③保護者連絡網サービス（メール配信）事業費【45万円】

④トイレ洋式化工事費（醸芳保育所・醸芳幼稚園）【509万円】

⑤園外活動費（バス借上げ料）【84万円】

⑥幼稚園就園奨励費補助金（私立分）【65万円】

〔重点〕5-2-(2)幼稚園統合施設整備事業

担当課：子育て支援課

4億3,354万円

(町の一般財源0%、国県等特定財源100%)

『主な内容』

①統合施設整備事業費（園舎増築工事、備品購入、保護者送迎等駐車場整備等）

【4億3,354万円】

⇒「幼稚園適正配置基本計画」に基づき、平成29年4月の幼稚園統合に向けて準備を進めます。



増築園舎の完成予定図  
(現醸芳幼稚園の東側に拡張)

5-3-(1)小中学校の管理運営

担当課：学校教育課

1億1,503万円

(町の一般財源97%、国県等特定財源3%)

『主な内容』

①教育委員会の運営費【546万円】

〔重点〕②特別支援教育支援員（増員）の配置経費【1,493万円】

③英語指導助手受入事業費【550万円】

④教育指導主事・英語指導協力員の配置経費等【681万円】

⑤スクールソーシャルワーカー（教

育専門相談員）緊急派遣事業費【242万円】

〔重点〕⑥平和学習派遣事業（長崎）【100万円】

⑦小学校管理運営費（健康検査、備品や教材購入、各種大会奨励等）【4,138万円】

⑧芸術鑑賞児童劇公演開催地負担金等【44万円】

⑨2学年合同学習校外学習事業費【16万円】

〔重点〕⑩「イコーゼ！」を活用した水泳授業等実施経費（移動用バス借上げ経費）【515万円】

〔重点〕⑪入学祝い制服支給事業費（次年度入学の小中新生を対象）【504万円】

⇒小中学校入学の節目に制服を贈呈し、桑折で育つ大切な子どもたちの成長を祝い、子育て期に要する家庭の経済的負担の一部を支援します。



醸芳中学校入学式（H28.4）

⑫中学校管理運営費（健康検査、備品や教材購入、各種大会奨励等）【2,002万円】

〔重点〕⑬学力向上対策事業（学校司書の配置、先進地視察等）【672万円】

## 第5章 未来を拓く 子育て支援と学びの町

# 5

### 5-3-(2)教育支援事業

担当課：学校教育課

711万円

(町の一般財源 79%、国県等特定財源 21%)

#### 『主な内容』

- ①要保護・準要保護児童生徒等就学援助費【550万円】
- ②特別支援教育就学奨励費【28万円】
- ③被災児童生徒就学援助費【133万円】

### 5-3-(3)学校給食センターの運営

担当課：学校教育課

1億1,674万円

(町の一般財源 57%、国県等特定財源 43%)

#### 『主な内容』

- ①給食食材費【5,848万円】
- ②学校給食モニタリング事業費【27万円】
- ③給食設備等の修繕費【393万円】
- ④その他施設運営管理費【5,406万円】

### 5-3-(4)教育施設の充実

担当課：学校教育課

2,467万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①小中学校施設等の保守・修繕費(半田小校庭フェンス工事、半田小洋式トイレ設置、睦合小駐車場入口舗装工事、醸芳中グラウンド整

備工事)【2,388万円】

- ②伊達崎小校庭芝生管理費【79万円】



地域で協力して、伊達崎小校庭に芝苗の植え付け作業を実施 (H 27.6)

### 【重点】5-4-(1)生涯学習活動の推進

担当課：生涯学習課

3,886万円

(町の一般財源 97%、国県等特定財源 3%)

#### 『主な内容』

- ①社会教育関係費【49万円】
- ②各種講座・教室開設費【338万円】
- ③社会教育指導員の配置費【366万円】
- ④貸出図書購入費【85万円】
- ⑤公民館の維持管理・運営費(地区館・遊学館「よも～よ」等)【3,048万円】

⇒昨年12月に策定した生涯学習推進基本計画に基づき、開設から2年目を迎える屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ!」をはじめ、地区公民館及び体育施設の機能を最大限発揮しながら、町民の皆さんの学習・実践ニーズに対応した公民館事業の展開や、自主活動支援の充実に努めていきます。



「イコーゼ!」内に完成した屋内遊び場



遊学館よも～よ(お気軽にご利用ください。)

### 5-4-(2)芸術・文化の振興

担当課：生涯学習課

101万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①桑折町文化団体連絡協議会補助金【60万円】
- ②芸術・文化活動振興費(フレンドシップコンサートの開催、高齢者作品展等)【41万円】

### 5-4-(3)国際性豊かな人材育成

担当課：生涯学習課

260万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①姉妹都市エリザベスタウン市との国際交流事業費(訪問団を受入)【260万円】



姉妹都市国際交流事業(H 27年度)



伊達植宗の居城国史跡桑折西山城跡



旧伊達郡役所と山車

### 5-5-(1)スポーツ振興事業

担当課：生涯学習課

**225万円**

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

#### 『主な内容』

- ①社会体育関係費（スポーツ推進委員等）【43万円】
- ②水泳教室等開催費【127万円】
- ③全国大会等出場激励金【30万円】
- ④縣市町村対抗野球・ソフトボール大会負担金【19万円】
- ⑤桑折町国見町少年剣道大会負担金【6万円】

### 5-5-(2)スポーツ施設の整備充実

担当課：生涯学習課

**7,418万円**

(町の一般財源50%、国県等特定財源50%)

#### 『主な内容』

- ①屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」の管理運営費【5,975万円】
- ②その他体育施設の管理運営費【1,443万円】



ロンドン五輪銅メダリストの寺川さんによる水泳指導（イコーゼ！H27.7）

### 5-5-(3)自主的スポーツ活動への支援

担当課：生涯学習課

**390万円**

(町の一般財源74%、国県等特定財源26%)

#### ①桑折町体育協会事業補助金

【80万円】

#### ②総合型地域スポーツクラブ「マルベリーこおり」補助金

【130万円】

#### ③ふくしま駅伝チーム補助金

【180万円】



第27回ふくしま駅伝で奮闘する桑折町チーム（H27.11）



包括連携協定を結んだ東邦銀行陸上部の選手による運動能力向上講座（H27.12）

### 5-6-(1)史跡・文化財の調査・整理・保存

担当課：まちづくり推進課

**2,383万円**

(町の一般財源85%、国県等特定財源15%)

#### 『主な内容』

- ①文化財保護・調査に関する経費(保護審議会や試掘調査等)【311万円】

### ②指定文化財等管理費（つつじヶ岡史跡公園、半田銀山遺跡等）

【642万円】

### ③桑折町文化財保存会補助金（創立50周年記念事業含む。）【70万円】

### ④桑折町祇園ばやし振興会補助金【5万円】

### ⑤桑折町文化記念館の管理運営費【1,355万円】

### 5-6-(2)史跡・文化財の活用

担当課：まちづくり推進課

**3,764万円**

(町の一般財源56%、国県等特定財源44%)

#### 『主な内容』

- 〔重点〕**①国史跡桑折西山城跡整備事業（第1年次 史跡公園整備事業）【3,562万円】

⇒今年度から5ヵ年計画で史跡公園整備事業に着手します。今年度は、眺望をさえぎる高木や、遺構に生えた樹木の伐採を行い、戦国時代の山城の遺構が確認できるよう整備を進めて参ります。

- 〔重点〕**②歴史まちづくり事業費（歴史的風致維持向上計画、に基づく歴史案内人育成事業、歴史的建造物調査等）【202万円】



津島国土交通大臣政務官より高橋町長に認定証が授与（歴史的風致維持向上計画H28.3）

## 第6章 大災害に負けない 活力ある町

# 6

### 1. 農業振興

### 2. 商工業振興

### 3. 観光振興と地域づくり

#### 6-1-(1)原発事故災害からの農業復興

担当課：産業振興課

5,240万円

(町の一般財源3%、国県等特定財源97%)

##### 『主な内容』

- ①東日本大震災農業経営対策特別資金保証料補助金【23万円】
- ②伊達地域農業振興協議会負担金(系統外損害賠償請求事務費)【95万円】
- 【重点】**③県産農林水産物PR支援事業費【358万円】
- ④半田沼放射性底質除去に関するモニタリング業務委託【840万円】
- ⑤営農再開支援事業補助金(大豆の放射性物質低減化対策・放射性物質吸収抑制対策(果樹改植事業)等)【3,924万円】



天皇、皇后両陛下が桃農家を視察(H 27.7)



献上桃22年連続の指定を受け首相官邸へ贈呈(H 27.8)

#### 6-1-(2)農業生産体制の確立

担当課：産業振興課・地域整備課

1,989万円

(町の一般財源65%、国県等特定財源35%)

##### 『主な内容』

- ①農業委員会運営費【786万円】
- ②「人・農地プラン」策定事業奨励金【100万円】
- ③農地流動化奨励金【200万円】
- ④農業経営資金利子補給事業補助金【19万円】
- ⑤多面的機能支援事業費(地域の共同活動支援)【602万円】
- ⑥中山間地域直接支払事業費(条件不利地への支援)【180万円】
- ⑦恵みの農地再生事業費【70万円】
- ⑧農地中間管理事業費(農地の集積・集約化)【20万円】
- ⑨農業総務費(団体負担金や事務費等)【12万円】

#### 6-1-(3)担い手づくりと就農促進

担当課：産業振興課

203万円

(町の一般財源26%、国県等特定財源74%)

##### 『主な内容』

- ①地域農業担い手育成事業費【19万円】
- ②桑折町認定農業者会事業補助金【10万円】
- ③新規就農者経営活動支援費【24万円】
- ④青年就農給付金【150万円】

#### 6-1-(4)農業経営の充実と改善

担当課：産業振興課

2,049万円

(町の一般財源61%、国県等特定財源39%)

##### ①果樹共済加入促進事業補助金

【73万円】

##### ②果樹土づくり推進事業補助金

【50万円】

##### ③王林原木保存会負担金

【5万円】

##### ④伊達地域農業振興協議会負担金

【3万円】

##### **【重点】**⑤桃せん孔細菌病防除対策・拡散防止対策支援(防風ネット設置)事業補助金

【577万円】

##### ⑥果樹改植事業補助金

【38万円】

##### ⑦「初めてのモモづくり」栽培講習会事業補助金

【5万円】

##### ⑧ふくしま未来農業協同組合営農推進事業補助金

【34万円】

##### ⑨元気な産地づくり整備事業補助金

【483万円】

##### ⑩直接支払推進事業補助金(経営所得安定化対策制度推進事業)

【320万円】

##### ⑪水田農業構造改革対策奨励金(団地化奨励金事業)

【247万円】

##### ⑫「環境にやさしいももづくり」推進事業費

【185万円】

##### ⑬果樹病害虫発生予察事業費

【16万円】

##### ⑭畜産振興費

【5万円】

##### ⑮その他経費

【8万円】

## 『基本構想』

原発事故災害や風評被害によって大きな打撃を受けた農業・商業・工業の復活再生のため、農地や産業関連施設等の除染など、事業者の協力のもとに各種取組みを推進します。また、新たな交流会議の設置や企業誘致の推進などによって、かつてない大災害を大きな跳躍力に変えて活力ある町をつくります。

### 【重点】6-1-(5)有害鳥獣駆除対策事業

担当課：産業振興課

762万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

⇒集落単位の侵入防止柵設置事業を本格導入するとともに、有害鳥獣対策協議会による総合対策交付金を活用した侵入防止柵整備事業、有害鳥獣対策実施隊による駆除等、地域ぐるみの対策を推進します。

#### 『主な内容』

- ①有害鳥獣対策実施隊事業費【205万円】
- ②捕獲用檻等修繕費【10万円】
- ③有害鳥獣侵入防止柵設置箇所刈払い業務委託費【100万円】
- ④くくりわな購入費（イノシシ捕獲用）【14万円】
- ⑤有害鳥獣被害防止資材（電気柵）購入事業補助金【75万円】
- ⑥有害鳥獣侵入防止柵維持管理費補助金【42万円】
- ⑦桑折町有害鳥獣対策協議会等負担金【316万円】



上成田町内会地域ぐるみでイノシシの侵入防止柵を設置

### 6-1-(6)農村環境の整備充実

担当課：地域整備課

1,119万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

#### 『主な内容』

- ①農業基盤整備事業費（水路改修等）【405万円】
- ②伊達西根堰土地改良区補助金【228万円】
- ③半田沼ストックマネジメント事業費（県営事業負担金）【250万円】
- ④西根堰ストックマネジメント事業費（県営事業負担金）【236万円】

### 6-1-(7)林業振興事業

担当課：産業振興課・地域整備課

89万円

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

#### 『主な内容』

- ①国見町・桑折町共有林北山組合負担金等【33万円】
- ②林業振興対策事業費【14万円】
- ③町有林保育事業費【32万円】
- ④林道治山費【10万円】

### 6-2-(1)商業の活力づくり

担当課：産業振興課

795万円

(町の一般財源86%、国県等特定財源14%)

#### 『主な内容』

- ①桑折町商工会補助金【557万円】
- ②商店街活性化推進事業補助金【60万円】
- ③桑折宿軽トラ市実行委員会補助金【40万円】
- ④プレミアム付共通商品券発行事業補助金【112万円】
- ⑤桑折町街路灯電灯料補助金【26万円】



桑折宿軽トラ市（H27.12）

### 6-2-(2)中小企業経営への支援

担当課：産業振興課

3,101万円

(町の一般財源3%、国県等特定財源97%)

#### 『主な内容』

- ①中小企業経営合理化資金預託金【3,000万円】
- ②保証料補助金等【101万円】

## 第6章 大災害に負けない 活力ある町

# 6

### 6-2-(3)雇用創出につながる工業の振興

担当課：産業振興課・政策推進課

29万円

(町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%)

#### 『主な内容』

- ①県企業誘致推進協議会負担金【6万円】
- ②企業誘致対策費【23万円】

### 6-3-(1)観光の振興

担当課：産業振興課

740万円

(町の一般財源 32%、国県等特定財源 68%)

#### 『主な内容』

- ①観光物産宣伝費 (PR 名刺等)【73万円】
- ②観光キャラクター普及促進・キャンペーンクルー(スマイルピーチ)運営費【25万円】
- ③観光物産PRイベント出展事業費(東京都、仙台市等)【70万円】
- ④観光案内所設置事業(空き店舗活用)【23万円】
- ⑤桑折駅ピーチプラザ運営費【33万円】
- ⑥アフターDC( destinations キャンペーン)関係費【16万円】

- 【重点】**⑦風評被害払拭観光モニターツアー開催経費(首都圏住民を対象)【500万円】
- ⇒農産物の風評被害払拭のため、首

都圏住民を対象とした観光バスツアーを新規に企画します。



町観光キャンペーンクルー「スマイルピーチ」の訪問活動(H 27.7)



走る町の広告塔として完成したホタピーのラッピングバス(H 27.8)



アフターDC開催(2016年4月～6月)

### 6-3-(2)地域づくりの推進

担当課：産業振興課

2,927万円

(町の一般財源 60%、国県等特定財源 40%)

#### 『主な内容』

- ①町民研修センター「うぶかの郷」管理運営費(指定管理料や改修工事等)【1,501万円】



若者を対象とした特色あるイベント開催「こおり満福まつり! 2015」(H 27.10)

**【重点】**②ふるさとづくり事業(こおり満福まつり、開催経費等)【910万円】

③コミュニティ助成事業(山車・太鼓の整備補助)【490万円】

④その他経費【26万円】



毎年多くの来場者で賑わうバーガーサミット(ふれあい公園H 27.10)

### 6-3-(3)地域間交流事業

担当課：産業振興課

41万円

(町の一般財源 41%、国県等特定財源 59%)

#### 『主な内容』

- ①地域間交流事業費(東京都荒川区)【41万円】



今年も在京桑折会を開催(東京都秋葉原 H 27.11)



## 第7章 絆を支える 住民が主役の町

# 7

1. 広報広聴
2. 住民自治
3. 町民窓口
4. 総合計画
5. 行政機能
6. 財政運営



町在住の若者（20～30代の若者、子育て中の母親等）と地方創生を語る（うぶかの郷 H 27.8）

### 7-1-(1) 広報活動の充実

担当課：政策推進課・議会事務局

**629万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ① 広報こおり作成業務費【437万円】
- ② 町ホームページ運用管理費【160万円】
- ③ 議会中継（ライブ配信等）運用経費【32万円】

### 7-2-(1) 行政連絡員費

担当課：総務課

**1,486万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ① 行政連絡員報酬、町内会活動奨励費等【1,486万円】

### 7-2-(2) 住民自治活動支援事業

担当課：総務課

**859万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ① 各地区住民自治協議会運営交付金【200万円】
- ② 町内会育成振興事業補助金（御免町町内会集会所施設建設費補助・修繕等）【659万円】

### 7-2-(3) 男女共同参画推進事業

担当課：総務課

**6万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- ① 男女共同参画プラン推進懇談会経費、関連研修会参加奨励費【6万円】



男女共同参画推進事業「女性講座」で話し合う参加者（H 28.2）

### 7-3-(1) 町民窓口機能の充実

担当課：税務住民課・保健福祉課  
総務課・政策推進課

**2,855万円**

（町の一般財源63%、国県等特定財源37%）

『主な内容』

- ① 戸籍住民基本台帳事務費（システム運用経費等）【944万円】
- ② 国民年金事務費【8万円】
- 〔重点〕③ マイナンバー（社会保障・税番号）制度導入に伴う各種システム対応経費【712万円】

⇒ 町民の皆さんが安心してこの制度を利用できるよう、マイナンバーの取り扱いに関する安全管理措置を徹底するとともに、セキュリティ対策の強化を図ります。

- ④ 窓口業務システム運用経費（住民窓口関係）【493万円】

- ⑤ 窓口業務システム運用経費（税務関係）【698万円】

### 7-4-(1) 総合計画の推進

担当課：政策推進課

**233万円**

（町の一般財源100%、国県等特定財源0%）

『主な内容』

- 〔重点〕① 次期総合計画策定費【226万円】

⇒ 本町の最上位計画である、桑折町総合計画「復興こおり創造プラン」が最終年度を迎えることから、平成28年12月を目途に新しい総合計画の策定作業を進めます。

- ② その他経費（事務費等）【7万円】



町の活性化・人口減少対策について協議した地域創生有識者会議（H 27.8）

### 7-4-(2) 各種統計調査事業

担当課：政策推進課

**269万円**

（町の一般財源70%、国県等特定財源30%）

『主な内容』

- ① 臨時職員雇入経費【179万円】
- ② 統計調査員協議会補助金【5万円】
- ③ 経済センサス費【77万円】
- ④ その他の調査費【8万円】

## 第7章 絆を支える 住民が主役の町

# 7



町民向けマイナンバー説明会（H28.1）

### 7-5-(1)行政機能の充実

担当課：総務課・政策推進課

270万円

（町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%）

『主な内容』

- ①行政改革推進懇談会経費【9万円】
- ②ふくしま拠点まちづくり協議会負担金【1万円】
- ③町村会など各種団体負担金【260万円】

### 7-5-(2)記念式典の開催

担当課：総務課

159万円

（町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%）

『主な内容』

- ①桑折町特別功労表彰等経費【159万円】



町発展のために尽力された方々を表彰する町表彰式（H 27.11）

### 7-5-(3)情報通信技術の活用推進

担当課：政策推進課

1,547万円

（町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%）

『主な内容』

- ①地域イントラネット運用管理業務費【1,199万円】
- ②光ファイバーケーブル電柱使用料【51万円】
- ③各種回線通信料【66万円】
- ④老朽化パソコン及びプリンター更新経費【85万円】
- ⑤その他経費【146万円】

### 【重点】7-5-(4)町職員の研修

担当課：総務課・政策推進課

76万円

（町の一般財源 100%、国県等特定財源 0%）

『主な内容』

- ①自治研修センター負担金【18万円】
- ②職員研修費（自己研鑽研修含む）【54万円】
- ③情報セキュリティ講習会費【4万円】



東邦銀行の職員を講師に招き開催した「ビジネスマナー研修会」（H 27.6）

### 7-5-(5)役場庁舎管理費

担当課：総務課

2,526万円

（町の一般財源 98%、国県等特定財源 2%）

『主な内容』

- ①光熱水費等【797万円】
- ②電話交換機及び周辺機器賃借料【53万円】
- ③夜間警備業務委託費【75万円】
- ④文書管理費（通信運搬、コピー機・印刷機等）【1,306万円】
- ⑤その他経費（庁舎修繕や清掃等）【295万円】



町長と20代町職員との車座座談会（H 27.5）

### 7-5-(6)車両管理費

担当課：総務課

667万円

（町の一般財源 85%、国県等特定財源 15%）

『主な内容』

- ①公用車燃料費【158万円】
- ②マイクロバス運転業務委託費【211万円】
- ③公用車購入費【97万円】
- ④その他の経費【201万円】

## 『基本構想』

「こおり新時代」を実現するため、町民、地域、関係団体、企業、町など、町内で活動する多様な主体が役割を發揮し、力を合わせて取り組む地域社会をつくります。

そのため、行政は積極的に情報発信や町民意向の把握に努め、地域連帯感の醸成や住民自治活動の活性化に向けた支援に取り組みます。

### 7-5-(7)選挙関係費

担当課：総務課

**800万円**

(町の一般財源34%、国県等特定財源66%)

#### 『主な内容』

- ①選挙管理委員会運営費【70万円】
- ②選挙啓発費（選挙権年齢の18歳以上引下げに伴う啓発等）【11万円】
- ③参議院議員選挙費（当日投票管理システム等）【719万円】



選挙権年齢（18以上）引き下げに伴い新有権者へ配布した副読本

### 7-5-(8)特別職及び一般職員人件費

担当課：総務課

**10億2,422万円**

(町の一般財源92%、国県等特定財源8%)

#### 『主な内容』

- ①特別職及び一般職員人件費（特別職3名・一般会計内の一般職114名）【10億2,422万円】

### 7-6-(1)町財政の健全性維持

担当課：総務課

**5億4,073万円**

(町の一般財源83%、国県等特定財源17%)

#### 『主な内容』

- ①財政管理費（がんばるふるさと・桑折応援寄附者への贈答品等）【208万円】
- ②財務管理システム運用費【321万円】
- ③統一基準に基づく財務書類作成経費【525万円】
- ④固定資産台帳管理システム導入経費【324万円】
- ⑤町有財産管理費（建物共済等）【206万円】
- ⑥ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物処分・運搬経費【600万円】
- ⑦基金管理費（利子積立金）【62万円】
- ⑧基金積立金（東日本大震災復興交付金・長期避難者生活拠点形成交付金）【6,863万円】

### ⑨地方債借入金元金償還金等

【4億4,964万円】

### 7-6-(2)町税等の収納率向上と適正な課税

担当課：税務住民課

**2,573万円**

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

#### 『主な内容』

- ①課税事務費（土地台帳異動業務等）【847万円】
- ②収納事務費（滞納管理システム経費や口座振替手数料等）【1,014万円】
- ③税務申告支援システム運用業務等【577万円】
- ④その他管理費（臨時職員人件費や書籍、協議会負担金等）【135万円】



租税教室で1億円の見本を体感（醸芳小 H28.1）

### ・町議会の運営

担当課：議会事務局

**6,080万円**

(町の一般財源100%、国県等特定財源0%)

#### 『主な内容』

- ①町議会運営費（議会議員の報酬及び活動費等）【6,080万円】

## —桑折町町民憲章—

- 一、 歴史と伝統を尊び、かおり高い  
文化の町をつくりましょう
- 一、 恵まれた自然を愛し、環境を整え  
緑の町をつくりましょう
- 一、 心身をきたえ、健康で  
明るい町をつくりましょう
- 一、 勤労にはげみ、活力ある  
豊かな町をつくりましょう
- 一、 きまりを守り、助け合う心を育て  
住みよい町をつくりましょう

昭和 60 年 9 月制定

## —町の花・木・鳥—



### 町の花<モモ>

桑折の春を花霞で美しく彩ります。実はくだものの町を代表する逸品。



### 町の鳥<カッコウ>

美しさの中にどこか愛嬌のある鳴き声は、夏の訪れを告げる風物詩です。



### 町の木<アカマツ・カヤ>

桑折の大地が育んだ緑。どっしりと根を下ろし、町の四季を見守っています。

---

## 発行 福島県桑折町

〒 969-1692  
福島県伊達郡桑折町字東大隅 18 番地

TEL 024-582-2111 (代表)  
FAX 024-582-2479  
URL <http://www.town.koori.fukushima.jp>  
E-mail [seisaku@town.koori.fukushima.jp](mailto:seisaku@town.koori.fukushima.jp)

編集 桑折町役場 政策推進課政策推進係、総務課財政係